
なかなおり

まいこ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

なかなおり

【Zマーク】

Z5268E

【作者名】

まいこ

【あらすじ】

斑尾南壱は、十六歳のときに記憶を失った。それから五年。徐々に元の生活に戻り始めていた南壱のもとに一本の電話が入る。「小池園が死んだよ」と。

朝は嫌いだ。それは五年以上前から変わらぬ事実らしい。

俺、斑尾南窓まだいおなこちは大嫌いな朝を大幅に過ぎた、十一時半に目覚めた。頭が痛い。

ベッドの上でぼつとじてると、部屋の扉が勢い良く開けられた。

「母さん」

「電話よ」

「俺、二十一だよ?」

何をわけわかんない」とを、と母は呟いた。片手には電話の子機。鮮やかなブルー。

あまり部屋にノックもせずに入るのは、いいことじやないと思つんだけどなあ。心の中で言つてから、俺は電話を受け取つた。

「もしもーし」

「もしもし、斑尾? 福山だけど、分かる? 久しづり

「・・・福山。分かるよ」

茶色い髪、茶色い瞳。やけに穏やかな見た目。俺はゆっくり思い出し、頷いた。

「ああ、それでな、悪い知らせが

「悪い、知らせ?」

すっと息を吸い込む音が聞こえる。わざわざ家の電話にかけてきたのだ、余程何かあつたのだろう。暫くの間を置いて、福山は言った。

「小池闇が死んだらしい」

シンダ、しんだ、死んだ? 「くなつた」とつとに繋がるのに少し時間がかかった。

だが、次に小池ジユンといつ名前は初めて聞いた気がした。

「あのや」

「うん?」

「小池つて誰? 本当にごめん、覚えてなくて

「えつ」

「ああ、ごめん本当に、俺」

意外そうな福山の声。多分五年前以降に会つてゐるのだ。

「ごめん、今思い出す」

「いやいや。会つてないよな。ごめん俺、つい……。今晚遊ぼうよ。写真見せる」

「ああ、ありがとな」

「いや。じゃあな」

電話は慌ただしく切られた。福山は大学生だし、色々と忙しいんだろう。俺は、小池ジユという人物を思い出そうとする。暫く考えた頃、卒業アルバムを見れば良いんだと気付き、引っ張り出してきた。

「小池、小池……」

いた。三年A組の結構最初の方。五十音順だからだろ？。「小池閨」。

「小池閨」は顔の良い、女受けのよさそうな感じだった。少し和風だけえど。

でも、顔をじっくり見ても全く知り合いという感覚は生まれない。

ほんの五年前のことだ。

俺は記憶を失った。十六歳だった。交通事故で、病院で目が覚めたときに俺の見知った顔は一人としていなかつた。

知らない知らない知らない知らない知らない知らない知らない知らない知らない。恐怖だ。

それでも少しづつ友達や両親によつて、俺の生活は元に戻りつつあつた。

・・・いや、元に、かは分からぬ。それによく、性格が変わつたと言われる。

そして、今でも不便なこと。昔の友達は、本当に仲のいい奴ら以外、事故以降会つていない。だから全く分からぬ。酷いものだ。記憶を失つてから学校を辞め、一ート生活を謳歌しているせいで新しい友達は出来てない。

だから今付き合いのある友達は、入院しているときにわざわざ見舞いに来てくれた四人だけ。さみしつ。女は母以外は祖母と当時の担任だけだから、多分彼女はいなかつた。さみしつ。

だから、小池闇はやはり知らない。覚えてない。けど、亡くなつたことを知つてしまつたのだ。葬儀には行くべきだろう。ああ、俺スーツ持つてない。

「南希、子機は電話終わつたなら戻しなさい」
「だから母さんさあ」

ノックしよう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5268e/>

なかなおり

2011年10月4日18時40分発行